

令和 5 年第 13 回
西条市教育委員会 11 月定例会会議録

西条市教育委員会

令和5年第13回西条市教育委員会 11月定例会会議録

- 1 開 会 10月31日(火) 午後3時30分
閉 会 同 日 午後3時56分

2 出席及び欠席

出席者	教育長	伊藤隆志
	教育長職務代理者	福田亜弓
	委 員	磯 恒子
	委 員	鳳 慶洲
	委 員	一色一成

3 会議に出席した者

事務局長	串部佳隆
教育指導監	黒河幸彦
副局長兼学校教育課長	戸田章裕
教育総務課長	白石 元
社会教育課長	黒瀬眞禎
学校教育課指導主幹	内田賢一郎
学校教育課指導主幹	吉岡健二
西条図書館長	越智秀樹
人権擁護課長	安倍和紀
教育総務課主幹	村上彰彦
教育総務係長	田口剛洋

4 会議録署名委員

3番委員	鳳 慶洲
4番委員	一色一成

- 5 議 案 議案第16号 西条市丹原ふるさと歴史館設置及び管理条例
を廃止する条例について

- 6 傍 聴 者 なし

7 議事の概要

教育長 ・ただ今から、令和5年第13回教育委員会11月定例会を開催する。

教育長 ・本日の会議録署名委員に鳳委員と一色委員を指名する。
・日程第3 教育長の報告に入り、事務局長に報告を求める。

- 事務局長 ・教育長の事業、実施 20 件、予定 24 件、教育委員視察研修・中学校県新人大会予定等について報告する。
- 教育長 ・この報告について質問等ないか問う。
- 鳳委員 ・各学校で行われる文化祭・学習発表会だが、田野小学校が西条市で唯一学習発表会を行わない理由はあるのか。
- 吉岡指導主幹 ・田野小学校の教頭先生に電話で聞いた話では、コロナ発症前後で学校及びPTA等が協議し行事を精査したと聞いている。
- 鳳委員 ・授業数の確保や生徒の忙しさを緩和するためとは聞いている。そのおかげで、11月は非常に静かに授業が出来ていると聞いている。また、学習発表会がないかわりに、生徒が地域に出て行って、いろんな行事に参加しコミュニケーションを取っているとは聞いている。
- 磯委員 ・10月～11月にかけて、文化祭や新人戦等の行事が多いが、今年はコロナ禍前と同じような内容となっているのか。文化祭なら、コロナ禍前のようにバザーやお茶席などあったのか。
- 吉岡指導主幹 ・各学校からの案内状を見た限り、午前だけの学校と午後からも行う学校がある。午後からも行う中学校が数校あったが、給食やバザー品を食べた後、生徒の出し物を行った。
- 磯委員 ・新人戦はコロナ禍前と同じ内容か。
- 吉岡指導主幹 ・同じである。
- 福田委員 ・教育委員視察研修が行われたが、無事に終え、有意義な時間だった。随行していただいた職員には深く感謝している。3つの施設を訪問した。初日は、大阪府立中之島図書館と、こども本の森中之島に行った。堂島川と土佐堀川の二つの川に挟まれた中洲に建っている施設だった。駅に降り立ったが、歴史やモダン、スタイリッシュな建築物、すべてが融合されているところに2つの施設があり、目を見張り空間を楽しんだ。大阪府立中之島図書館は、明治時代に建てられたということで、非常に重厚感がある心地よい空間の中に資料があり、たくさんの方々が足を運び、研究をされていたように感じた。施設内にカフェもあり、人が集まる素晴らしい空間があった。西条市にも何か

良い形、アイデアをいただきたいと感じた。こども本の森中之島は、子供たちが気兼ねなく楽しめる空間。本の壁が3階まで吹き抜けとなっており、テーマやジャンル分けされた本が陳列されていた。西条市図書館の課題は、親子で安心して気兼ねなく利用できるということが課題と思うが、ヒントをいただいたと感じている。翌日には、水平社博物館を訪問した。水平社運動の歴史、厳しい差別に立ち向かう戦いや思想、パネル展示、案内人の説明によって学びを得ることができた。西条市にとっての人づくり、街づくりの学びを得た。西条市もまた訪れたい、また利用したい、ここで暮らしたいという幸福感を実現する空間づくりが今後の課題なのではないか。西条市の教育を含めた街づくりについて検討していただければと思う。

教育長

・他に意見等ないか問う

(意見なし)

教育長

・続いて日程第4議案に入る
・議案第16号「西条市丹原ふるさと歴史館設置及び管理条例を廃止する条例について」を議案とする。事務局より説明を求める。

社会教育課長

(社会教育課長説明)
※議案第16号「西条市丹原ふるさと歴史館設置及び管理条例を廃止する条例について」

教育長

・この報告について質問等ないか問う。

一色委員

・廃止になる際、資料をどう扱うか最善の方法を検討すると書かれているが、選択肢の中には廃棄の可能性が含まれているのか。

社会教育課長

・埋蔵文化財については、今のところ廃棄は考えていない。県の方から保管していかなくてはならないという指針が出ている。発掘を行う度に増えていく可能性があるが、スペースもあるため保管をしていく予定。各施設で複数ある物のうち、古くなり展示に耐えかねるものがあれば、廃棄も考えていく可能性があるが、今すぐ廃棄は考えていない。

一色委員

・昔の物を調べていくに当たり、必要になる物の中で地図があ

るが、改定されていれば良いわけじゃないと聞いたことがある。当時の地形、道が必要という探され方をする方もいるらしい。学芸員は、その道のプロであり精通されており認識していると思うが、間違えて廃棄してしまうこともあるみたいなので、このタイミングで今一度、そういった物が紛れ込んでいないかの確認が今後のためにも必要であると思う。

教育長

・他に意見等ないか問う。

(意見なし)

・意見がないようなので採決してよろしいか問う。

(異議なしの声)

・議案第 16 号「西条市丹原ふるさと歴史館設置及び管理条例を廃止する条例について」、賛成の方の挙手を求める。

(全員挙手)

・議案第 16 号について、原案どおり決することとする。

・続いて日程第 5 その他に入る。報告がある場合は説明を求める。

学校教育課長

・インフルエンザによる学級閉鎖について

(学校教育課長による説明)

10 月では小学校 7 校・対象者 116 名、中学校では 3 校、対象者 71 名の感染による学級閉鎖となっている。

原因は地方祭の開催時期と重り、イベントに係る影響と考える。

うがい、手洗いの励行、学校現場での感染拡大の防止に努める。

教育長

・ただ今の報告について、質問はないか問う。

(質問なし)

・令和 5 年第 13 回教育委員会 11 月定例会を閉会する。

了

會議錄署名委員

3 番委員

4 番委員